

第12回

ESCO

コンファレンス

日時 11/30 13:00 ~ Fri. 16:50

会場 イイノホール

(東京都千代田区内幸町 2-1-1)

主催 一般社団法人 ESCO推進協議会、
日刊工業新聞社後援 経済産業省(申請中)、国土交通省(申請中)、
環境省(申請中)、電気事業連合会(申請中)、
一般社団法人日本ガス協会、石油連盟(申請中)、
一般財団法人省エネルギーセンター

聴講無料

事前登録制

定員 500名

※応募多数の場合、抽選になります。



ご参加いただいた方の中から抽選で30名の方に橋川武郎氏の著書「電力改革 エネルギー政策の歴史的大転換」(講談社 2012年)をプレゼントいたします。

危機を乗り越え、省エネを競争力につなげる時代へ。 ～ESCOが可能にする中堅・中小企業の“攻めの省エネ”戦略～

これからの日本の企業経営において、省エネや節電は欠かせない戦略の一つとなります。厳しいエネルギー事情に直面しながら、リーマンショック、東日本大震災、円高などの様々な危機を乗り越えようとする企業にとって必要なのは、省エネの実効性を継続的に高め、それを競争優位につなげていく戦略です。

我慢や守りの省エネから攻めの省エネへ発想を転換し、戦略を成功させるためにはどうすべきか、省エネの実効性を高めるESCOの賢い活用法とは何か、有識者の講演、パネルディスカッションを通じて将来の展望や具体的な事例を紹介します。

ESCO事業とは

ESCO事業とは省エネルギーの包括サービスであり、お客様を長期にわたりサポートいたします。ESCO事業者が現状診断から設計、施工、省エネルギー効果検証、保証までを行います。また、必要に応じて資金調達まで行い、お客様には設備投資無く、確実な省エネルギーをご提供いたします。

プログラム(予定)

時 間	プロ グラム	テ マ・内 容
13:00~13:10 10分	主 催 者挨拶 開会挨拶	日刊工業新聞社 一般社団法人 ESCO推進協議会
13:10~14:00 50分	基 調 講 演 テーマ 我が国の電力問題と今後の展望 ～再生可能エネルギーと省エネの可能性～	一橋大学大学院 商学研究科教授 橋川 武郎 氏
14:00~14:50 50分	特 別 講 演 省エネ社会実現に向けた施策と最新動向 (仮題)	経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課長 茂木 正 氏
14:50~15:05 15分	休 憩	
15:05~16:45 100分	パネルディスカッション 省エネの投資効率アップと リスク回避を可能にする "ESCO" ～その拡がる可能性～	コーディネーター ESCO推進協議会 代表理事 株式会社 住環境計画研究所 代表取締役所長 中上 英俊 氏
	パネリスト 事例 1:業務(ビル、施設)部門 事例 2:産業(工場)部門 事例 3:中堅・中小企業部門	アズビル株式会社 株式会社 日立製作所 株式会社 ファーストエスコ
16:45~16:50 5分	閉会挨拶	一般社団法人 ESCO推進協議会

プロフィール



一橋大学大学院
商学研究科教授

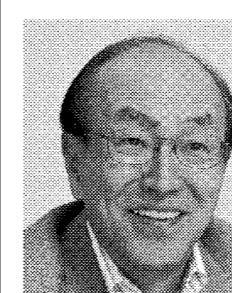
橋川 武郎 氏

一橋大学大学院商学研究科教授。1975年東京大学経済学部卒業。1983年東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。同年青山学院大学経営学部専任講師。1987年同大学助教授、その後ハーバード大学ビジネススクール客員研究員等を務める。1993年東京大学社会科学研究所助教授。1996年同大学教授。経済学博士。2007年より現職。著書は『日本電力業発展のダイナミズム』(名古屋大学出版会)、『松永安左エ門』(ミネルヴァ書房)、『ファンから観たプロ野球の歴史』(共著:日本経済評論社)、『原子力発電をどうするか』(名古屋大学出版会)、『東京電力 失敗の本質』(東洋経済新報社)、『電力改革』(講談社)など。総合資源エネルギー調査会基本問題委員会委員。



経済産業省
資源エネルギー庁
省エネルギー・
新エネルギー部
省エネルギー対策
課長 茂木 正 氏

1966年静岡県生まれ。
1992年北海道大学大学院工学研究科修了。
1992年通商産業省入省。
入省後は、立地政策、素材産業政策、政策評価制度の立案、広報業務を担当した他、石油・天然ガス開発政策、ガス事業制度改革、業法改正、海洋資源開発、バイオ燃料政策等の資源エネルギー政策を幅広く担当。
2011年7月より現職。



ESCO推進協議会
代表理事
株式会社 住環境計画研究所
代表取締役所長

中上 英俊 氏

工学博士。一般社団法人ESCO推進協議会代表理事。東京工業大学統合研究院特任教授、早稲田大学客員教授、東京大学生産技術研究所顧問研究員、九州大学大学院非常勤講師。1970年横浜国立大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。1973年東京大学大学院工学系研究科建築学専門課程博士課程単位取得退学。同年、住環境計画研究所創設、現在に至る。日本学術会議連携会員。
経済産業省 総合資源エネルギー調査会委員、基本問題委員会委員、省エネルギー部会部会長、新エネルギー部会委員、産業構造審議会臨時委員。環境省 中央環境審議会臨時委員、地球環境部会委員。国土交通省 社会資本整備審議会臨時委員。